

令和4年度一般会計予算について

1 基本方針

令和4年度は、歳入の根幹をなす個人市民税が前年度より大きく増加するほか、固定資産税及び都市計画税についても、負担調整措置の見直しがあったことなどから、市税の増加が見込まれる。

予算編成に当たっては、将来を見据えて行政運営の骨格となる都市基盤整備や社会保障施策に対して重点的に予算配分するとともに、市役所【事業】総点検で示した「選択と集中」の理念に基づき、公共施設の設備改修などを盛り込んだ市民生活に密着した予算とした。

主な内容について、都市基盤整備の分野では、和光市版スーパーシティ構想の実現に向けて自動運転サービス導入に関する1期区間専用レーン整備を実施するほか、道路補修費や通学路の安全対策に係る経費を増額している。

防災分野では、災害へ備えるため、第4分団車庫・防災倉庫新築工事の実施にむけて、設計業務を行う。

教育分野では、国の取り組みに先行して小学校5年生まで「少人数学級」を実施するほか、情報教育推進アドバイザーの増員や学校図書購入費を増額し、更には広沢小学校トイレ改修工事を実施する。

市民生活の分野では、市民農園の拡張や駅前イベントの開催を予定し、更には総合体育館の照明をLED化する工事を実施する。

2 予算規模

歳入歳出総額 280億1,100万円

(対前年度比 2億1,600万円、0.8%の減)

(1) 市税の状況

市税合計額 157億4,644万円

(対前年度比 10億2,138万6千円増加、6.9%の増)

【主要税目の状況】

・個人市民税 7億1,178万円増加(対前年度比 11.5%の増)

・法人市民税 686万円増加(対前年度比 1.9%の増)

・固定資産税 2億4,213万円増加(対前年度比 3.9%の増)

※ 固定資産税は、国有資産等所在市町村交付金を含まない純固定資産税の比較

(2) 市債の状況

市債合計 7億4,950万円

(対前年度比 △4億2,120万円、36.0%の減)

・庁舎昇降機改修事業債	2,550万円
・福祉の里昇降機改修事業債	1,950万円
・ストックヤード等整備事業債	790万円
・白藤橋雨水ポンプ場ポンプ設備改修事業債	1,140万円
・市道舗装補修事業債	4,090万円
・市道道路改良事業債	4,500万円
・新倉橋護岸整備事業債	1,800万円
・自動運転サービス整備事業債	1億1,340万円
・西本村さくら公園用地取得事業債	1億7,320万円
・防災倉庫等整備事業債	1,290万円
・消防ポンプ車更新事業債	2,250万円
・広沢小学校トイレ改修事業債	7,200万円
・第五小学校貯水槽更新事業債	1,030万円
・第三小学校用地取得事業債	4,680万円
・午王山遺跡用地取得事業債	1,310万円
・中央公民館受変電設備更新事業債	700万円
・総合体育館照明交換・特定天井改修事業債	1億1,010万円

令和4年度末における一般会計地方債現在高の見込額

154億4,310万6千円（令和3年度から12億74万8千円の減）

(3) 基金の積立及び取崩状況

基金繰入金の合計 5億9,945万9千円

(対前年度比 11億3,141万2千円、65.4%の減)

(単位：千円)

基金名	令和3年度末 現在高見込額	令和4年度		令和4年度末 現在高見込額
		積立額	取崩額	
財政調整基金 (目標値：標準財政規模の10%)	1,854,210	45	540,536	1,313,719
学校教育施設整備基金 (学校教育施設の整備に充てる基金)	205,732	8	0	205,740
公共用地取得事業基金 (公共用地取得事業に充てる基金)	223,636	8	0	223,644
公共施設整備基金 (学校教育施設以外の公共施設整備に充てる基金)	134,427	5	0	134,432
都市基盤整備基金 (都市基盤整備事業に充てる基金)	138,233	4	50,000	88,237
まちづくり基金	26,745	4	8,923	17,826
森林環境譲与税基金 (森林整備及びその促進費用に充てる基金)	16,135	8,020	0	24,155
合 計	2,599,118	8,094	599,459	2,007,753

(4) 地方消費税交付金のうち消費税率引き上げ分の社会保障施策への対応

地方消費税交付金 14億4,400万円

うち消費税率引き上げ分 7億7,600万円

社会保障施策に要する経費 108億 353万円

【社会保障施策への対応】

- ・ 障害者福祉費 1億5,520万円
- ・ 老人福祉措置費 931万円
- ・ 保育園費 4億1,516万円
- ・ 学童クラブ費 3,026万円
- ・ 生活保護費 1億4,047万円
- ・ 予防費 2,560万円

(5) 都市計画税の使途予定について

(単位：千円)

事業名		事業費	財 源 内 訳		
			特定財源	一 般 財 源	
				都市計画税	そ の 他
	街路整備	0	0	0	0
	公園整備	0	0	0	0
	下水道整備	316,784	0	312,826	3,958
	焼却場整備	0	0	0	0
	都市計画事業 計	316,784	0	312,826	3,958
	区画整理事業	407,290	0	402,201	5,089
	地方債償還	693,935	0	685,264	8,671
	合 計	1,418,009	0	1,400,290	17,719

※都市計画税は、各事業費から特定財源を控除した一般財源の比率に応じて按分し、充当しています。

令和4年度一般会計歳入予算概要

(単位：千円)

歳入科目	本年度 予算額	前年度 予算額	増減額	増減率 (%)
1 市税	15,746,440	14,725,054	1,021,386	6.9
2 地方譲与税	115,500	104,600	10,900	10.4
3 利子割交付金	7,000	7,000	0	0.0
4 配当割交付金	51,000	54,000	△ 3,000	△ 5.6
5 株式等譲渡所得割交付金	70,000	55,000	15,000	27.3
6 法人事業税交付金	62,000	21,000	41,000	195.2
7 地方消費税交付金	1,444,000	1,444,000	0	0.0
8 ゴルフ場利用税交付金	1,300	1,000	300	30.0
9 環境性能割交付金	14,300	9,300	5,000	53.8
10 国有提供施設等所在市町村助成交付金等	27,450	8,450	19,000	224.9
11 地方特例交付金	78,001	77,002	999	1.3
12 地方交付税	10,000	10,000	0	0.0
13 交通安全対策特別交付金	8,000	7,000	1,000	14.3
14 分担金及び負担金	284,816	285,357	△ 541	△ 0.2
15 使用料及び手数料	287,589	297,867	△ 10,278	△ 3.5
16 国庫支出金	5,432,106	5,222,961	209,145	4.0
17 県支出金	2,258,456	2,258,199	257	0.0
18 財産収入	21,816	18,092	3,724	20.6
19 寄附金	2	2	0	0.0
20 繰入金	599,462	1,730,874	△ 1,131,412	△ 65.4
21 繰越金	450,000	450,000	0	0.0
22 諸収入	292,262	269,542	22,720	8.4
23 市債	749,500	1,170,700	△ 421,200	△ 36.0
歳入合計	28,011,000	28,227,000	△ 216,000	△ 0.8

令和 4 年度一般会計歳出予算概要

(単位：千円)

歳 出 科 目	本年度 予算額	前年度 予算額	増減額	増減率 (%)
1 議会費	215,667	218,392	△ 2,725	△ 1.2
2 総務費	2,981,948	4,584,177	△ 1,602,229	△ 35.0
3 民生費	13,899,869	13,673,598	226,271	1.7
4 衛生費	2,096,905	1,883,656	213,249	11.3
5 労働費	50,400	61,792	△ 11,392	△ 18.4
6 農林水産業費	51,322	48,506	2,816	5.8
7 商工費	82,741	74,535	8,206	11.0
8 土木費	2,515,448	2,114,852	400,596	18.9
9 消防費	1,009,441	977,991	31,450	3.2
10 教育費	3,032,391	2,503,778	528,613	21.1
11 公債費	2,026,786	1,989,075	37,711	1.9
12 諸支出金	8,082	56,648	△ 48,566	△ 85.7
13 予備費	40,000	40,000	0	0.0
歳 出 合 計	28,011,000	28,227,000	△ 216,000	△ 0.8

令和4年度国民健康保険特別会計予算について

1 基本方針

令和4年度は、第2期事業計画の中間年度となり、引き続き同計画に基づき、健康寿命の延伸と安定的な国民健康保険運営の実現を基本理念として事業運営に取り組む。

国民健康保険特別会計の財政状況においては、新型コロナウイルス感染症の収束が見えない中で、様々な観点で不確実性が継続している。また、一般会計からの法定外繰入金を1億円繰り入れるとともに、財政調整基金からも繰り入れを行い予算編成しており、財政運営は厳しいものとなっている。

国民健康保険事業費納付金に見合う財源を確保するため、次の視点に考慮した予算の編成を行い、更なる医療費適正化・収納率の向上について効果的な対策を講じ、国民健康保険財政の健全化を推進する。

(1) 保健事業の推進

特定健診の未受診者対策の強化や特定保健指導の終了率の向上、糖尿病性腎症重症化予防対策事業による人工透析移行の防止、生活習慣病発生及び脳梗塞・心筋梗塞の入院再発を予防する取組、健康マイレージ、健康サポート訪問事業等の実施により、被保険者の健康の保持・増進と医療費の適正化を図る。

(2) 自主財源の確保

口座振替の利用促進、納税サポートセンターによる初期滞納解消への早期着手等により、収納率の向上を図る。

2 予算規模

歳入歳出総額 63億3,373万9千円
(対前年度比 186万6千円、0.03%増)

I 被保険者数の状況

項 目	説 明
1 世帯数	令和2年度平均 9,934 世帯
	令和3年度平均見込 9,707 世帯
	令和4年度平均見込 9,485 世帯
	(対前年増減 △2.29%)
2 被保険者数	令和2年度平均 14,340 人
	令和3年度平均見込 13,925 人
	令和4年度平均見込 13,523 人
	(対前年増減 △2.89%)

科 目	予算額（千円）	説 明
1 国民健康保険税	1,356,533	(1) 現年課税分 1,261,018 千円 (対前年増減 △3.15%) ア 一般分 1,261,015 千円 調定額 1,378,160 千円 収納率 91.5% イ 退職分 3 千円 (2) 滞納繰越分 95,515 千円 (対前年増減 △12.53%) ア 一般分 94,699 千円 イ 退職分 816 千円
2 一部負担金	2	
3 使用料及び手数料	2	
4 国庫支出金	1	災害臨時特例補助金
5 県支出金	4,160,093	保険給付費等交付金 ア 普通交付金 4,080,194 千円 イ 特別交付金 79,899 千円
6 財産収入	1	預金利子
7 繰入金	743,880	(1) 一般会計繰入金 375,754 千円 ア 保険基盤安定繰入金（保険税軽減分） 120,000 千円 イ 保険基盤安定繰入金（保険者支援分） 90,000 千円 ウ 未就学児均等割保険税繰入金 4,000 千円 エ 事務費繰入金 42,153 千円 オ 出産育児一時金繰入金 19,600 千円 カ 財政安定化支援事業繰入金 1 千円 キ その他繰入金 100,000 千円 (2) 基金繰入金 368,126 千円 財政調整基金繰入金
8 繰越金	40,000	
9 諸収入	33,227	
歳入合計	6,333,739	

Ⅲ 歳出

科 目	予算額（千円）	説 明
1 総務費	46,663	
2 保険給付費	4,117,074	(1) 一般被保険者分 4,071,480 千円 (対前年増減 △0.30%) <u>参考・主な内容</u> ア 療養給付費 3,519,492 千円 イ 療養費 46,380 千円 ウ 高額療養費 504,648 千円 (2) 退職被保険者分 5 千円 (3) 審査支払手数料 9,324 千円 (4) 出産育児一時金等 29,415 千円 (42 万円×70 件+手数料) (5) 葬祭費 4,350 千円 (5 万円×87 件) (6) 傷病手当金 2,500 千円
3 国民健康保険 事業費納付金	2,032,201	(1) 一般被保険者分 2,031,440 千円 (対前年増減 0.56%) (2) 退職被保険者分 761 千円
4 共同事業拠出金	1	退職者医療共同事業拠出金
5 保健事業費	117,444	(1) 保健衛生普及活動 19,581 千円 <u>参考・主な内容</u> ア 糖尿病性腎症重症化予防対策事業 イ 健康マイレージ事業 ウ ジェネリック医薬品差額通知事業 エ 健康サポート訪問事業 (2) 特定健康診査・特定保健指導 97,863 千円 <u>参考・主な内容</u> ア 特定健康診査事業 イ 特定保健指導事業 ウ 特定健診受診勧奨事業 エ 生活習慣病リスク改善対策事業
6 基金積立金	1	財政調整基金預金利子分
7 諸支出金	10,355	
8 予備費	10,000	
歳出合計	6,333,739	

令和４年度後期高齢者医療特別会計予算について

１ 基本方針

後期高齢者医療制度は、７５歳以上の方及び６５歳以上７５歳未満で一定の障害がある方（本人の申請に基づき、保険者の認定を受けた方）を対象とする医療保険制度で、平成２０年４月から埼玉県後期高齢者医療広域連合が保険者となり、事務及び財政運営の共同処理、広域にわたる計画の策定、構成市町村の連絡調整が行われている。埼玉県後期高齢者医療広域連合によると、埼玉県における令和３年度の被保険者数は９５万６千人であり、被保険者の健康増進と医療費適正化の一層の推進による本制度の持続可能性の確保が求められている。

令和４年度和光市後期高齢者医療特別会計予算については、広域連合が推計した市負担金算定に用いる諸係数及び当市における７５歳以上の被保険者数に基づき予算を編成している。

主な歳入については、保険者である埼玉県後期高齢者医療広域連合が被保険者数から算出した各構成市町村の保険料賦課見込額に予定収納率を乗じて得た保険料と高齢者の医療の確保に関する法律第９９条に基づく、低所得者に対する保険料の軽減措置による減収相当額を補完するための財源を一般会計からの繰り入れにより「保険基盤安定繰入金」として計上している。

一方歳出については、歳入に連動する形で、後期高齢者医療保険料負担金のほか、被保険者の資格喪失による保険料還付金等を計上している。

算出の基礎となった当市の被保険者数は７，７３４人で、前年度に比べて３３９人増加しており、これに伴い予算額も増加している。

なお、令和４年度は後期高齢者医療保険料等の改定年度となっている。

２ 予算規模

歳入歳出総額	８億９，５４５万１千円
（対前年度比	１億１，１００万６千円、１４．２％の増）

歳 入

単位：千円

科 目	予算額	説 明
款 1 後期高齢者医療保険料	778,715	特別徴収保険料 383,007 現年度分普通徴収保険料 392,920 過年度分普通徴収保険料 2,788
項 1 後期高齢者医療保険料	778,715	
目 1 後期高齢者医療保険料	778,715	
款 2 繰入金	114,884	
項 1 一般会計繰入金	114,884	
目 1 保険基盤安定繰入金	114,884	
款 3 繰越金	1	
項 1 繰越金	1	
目 1 繰越金	1	
款 4 諸収入	1,851	
項 1 延滞金、加算金及び過料	300	
目 1 延滞金	300	
項 2 償還金及び還付加算金	1,550	
目 1 保険料還付金	1,500	
目 2 還付加算金	50	
項 3 預金利子	1	
目 1 預金利子	1	
歳 入 合 計	895,451	

歳 出

単位：千円

科 目	予算額	説 明
款 1 後期高齢者医療広域連合納付金	893,900	
項 1 後期高齢者医療広域連合納付金	893,900	
目 1 後期高齢者医療広域連合納付金	893,900	
款 2 諸支出金	1,551	
項 1 償還金及び還付加算金	1,550	
目 1 保険料還付金 目 2 還付加算金	1,500 50	
項 2 諸支出金	1	
目 1 一般会計繰出金	1	
歳 出 合 計	895,451	

令和４年度和光市介護保険特別会計予算について

1 基本方針

第８期介護保険事業計画は、団塊の世代すべてが７５歳以上になる２０２５年、さらには団塊ジュニア世代が６５歳以上になる２０４０年を見据え、制度の持続可能性を確保するとともに、社会福祉法等の一部改正により、制度・分野ごとの「縦割り」や「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が「我が事」として参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えて「丸ごと」つながる地域共生社会の実現に向けた取り組みの実施を定める計画として位置づけている。

和光市が策定する第８期介護保険事業計画・高齢者保健福祉計画（長寿あんしんプラン）では、これまで積極的に取り組んできた地域包括ケアシステムを拡大し、「地域互助力の強化推進による地域共生社会の実現」を基本目標に掲げている。

計画の２年度目となる令和４年度の和光市介護保険特別会計は、事業計画の基本目標を踏まえ、複合化・複雑化した生活課題解決のためのコミュニティケア会議や統合型地域包括支援センターによる包括的相談支援体制の強化や、認知症高齢者のすべての状態に対応するサービス提供基盤の整備と家族を含む介護者への支援の充実等を見据えた予算編成とした。

(1) 令和４年度における新規事業・変更点

ア 認知症地域支援・ケア向上事業

チームオレンジ立ち上げのための準備会や普及のための講演会を実施することで認知症への理解促進を図る。

(2) 歳出（令和４年度の事業計画）

令和４年度予算の歳出のうち、保険給付費である居宅サービス費、施設サービス費及び地域密着型サービス費については、第８期介護保険事業計画で推計したものについて令和３年度までの給付実績の伸び率等を考慮し、供給量を推計した。

地域支援事業については、介護予防・日常生活支援総合事業及び包括的支援事業・任意事業に係る経費を引き続き計上するとともに、新規事業である認知症地域支援・ケア向上事業として、チームオレンジ立ち上げのための準備会や普及のための講演会に係る予算を計上する。

(3) 歳入

歳入の構成は、保険給付費に充当される介護保険料、国・県支出金、支払基金交付金及び基金繰入金、また総務費等に充当される一般会計繰入金で構成されている。

歳入の約 26% を占める介護保険料については、第 8 期基準月額 5,455 円を基礎とし被保険者数（15,342 人、対前年 145 人増）の約 1% 増加による保険料収入の増加を見込んだ予算計上をしている。

また、歳入の約 57.6% を占める国・県・支払基金からの負担金については、歳出に連動する形で各種サービス給付及び事業に要する費用の見込額に、それぞれの負担割合を乗じて計上している。

このほか、保険給付費、各種事業費及び事務費等に充当するため、歳入予算の約 16.3% に当たる一般会計及び介護給付費準備基金からの繰入金を計上し、予算全体を調製した。

2 予算規模

歳入歳出総額 42億643万円1千円

(対前年度比 1億8,665万1千円、約 4.6% の増)

一般状況

科 目	予 算 額	説 明
1 第一号被保険者数		年間平均 15,342人 (対前年比 145人 1.0%の増) 前期高齢者数(65～74歳) 7,466人 (対前年比 321人減 4.1%の減) 後期高齢者数(75歳以上) 7,876人 (対前年比 466人増 6.2%の増)
2 高齢化率		18.0% (0.1%増)
3 保険料基準額		5,455円 (前年と同額)

歳 入

(単位：千円)

科 目	予 算 額	説 明
1 介護保険料	1, 0 9 7, 7 0 7	現年度分特別徴収保険料 9 7 4, 7 8 1 現年度分普通徴収保険料 1 1 9, 6 9 9 滞納繰越分普通徴収保険料 3, 2 2 7
2 国庫支出金	8 3 2, 4 6 5	介護給付費負担金 7 0 3, 1 7 9 調整交付金 4 4, 1 8 7 地域支援事業交付金 8 5, 0 9 7 保険者機能強化推進交付金 1 介護保険保険者努力支援交付金 1
3 支払基金交付金	1, 0 4 3, 8 3 4	介護給付費交付金 9 9 9, 3 3 2 地域支援事業支援交付金 4 4, 5 0 2
4 県支出金	5 4 7, 0 2 4	介護給付費負担金 4 9 9, 7 2 0 地域支援事業交付金 4 6, 6 6 9 介護保険事業費補助金 6 3 3 財政安定化基金支出金 2
6 繰入金	6 8 5, 1 3 0	介護給付費繰入金 4 6 2, 6 5 5 事務費繰入金等 5 3, 4 0 7 低所得者軽減負担金繰入金 5 2, 0 9 5 その他一般会計繰入金 1 8, 2 5 3 社福軽減事業費繰入金 2 1 1 地域支援事業繰入金 5 8, 5 0 2 介護給付費準備基金繰入金 4 0, 0 0 7
その他	2 7 1	その他 2 7 1

歳 出

(単位：千円)

科 目	予 算 額	説 明
1 総務費	53,407	一般管理費 14,060 連合会負担金 11 賦課徴収費 3,655 介護認定審査会費 13,338 認定調査費 21,801 運営協議会費 366 趣旨普及費 176
2 保険給付費	3,701,233	
(1) 介護等サービス諸費	3,447,377	居宅サービス系の実給付費 2,754,731 施設サービス系の実給付費 692,646
(2) 介護予防サービス 等諸費	64,582	介護予防サービス費他 64,582
(3) その他諸費	2,549	審査支払手数料 2,549
(4) 高額介護等サービス 諸費	138,039	高額介護等サービス費 137,929 高額介護予防サービス費 110
(5) 特定入所者介護サー ビス等費	48,686	特定入所者介護サービス費他 48,686
3 財政安定化基金拠出 金	2	科目設定 2

科 目	予 算 額	説 明
4 市町村特別給付費	73,007	紙おむつ等サービス費 41,511 地域送迎サービス費 21,766 食の自立・栄養改善サービス費 9,730
5 地域支援事業費	361,703	介護予防・日常生活支援総合事業費 164,825 包括的支援事業・任意事業費 196,878
6 利用者負担額軽減 制度事業費	844	利用者負担額軽減制度事業費 844
7 保健福祉事業費	14,220	介護予防スクリーニング事業 6,042 健康増進・介護者リフレッシュ 4,278 地域介護予防 261 介護予防強化サービス事業 3,639
その他	2,015	その他 2,015

令和4年度和光都市計画事業

和光市駅北口土地区画整理事業特別会計予算について

1 基本方針

和光市駅北口土地区画整理事業は、道路、公園等の公共施設の整備改善及び宅地の利用の増進を図ることを目的とし、駅南口と併せた中心市街地として、計画的な市街地形成、交通の円滑化、安全で快適な居住空間の確保など、災害に強い住み良いまちづくりを目指す都市基盤整備事業である。

令和4年度の予算編成は、前年度に引き続き街路築造及び宅地造成等工事を実施するため工事請負費、建物移転に伴う移転補償費及び損失補償費等を計上している。

また、計画的な事業推進を目指し次年度施工予定箇所の建物移転等補償調査業務及び工事実施設計業務等の委託料を含め予算編成をした。

2 予算規模

歳入歳出総額 12億7,916万8千円

(対前年度比 3億4,580万6千円 37.0%の増)

(単位:千円・%)

歳 入				
款	本年度予算	前年度予算	比較増減額	対前年度比%
1 事業収入	166,958	84,120	82,838	98.5
2 国庫支出金	218,000	89,500	128,500	143.6
3 県支出金	145,333	44,750	100,583	224.8
4 繰入金	373,975	375,190	△ 1,215	△ 0.3
5 繰越金	1	1	0	0.0
6 諸収入	1	1	0	0.0
7 市債	374,900	339,800	35,100	10.3
歳入合計	1,279,168	933,362	345,806	37.0

(単位:千円・%)

歳 出				
款	本年度予算	前年度予算	比較増減額	対前年度比%
1 区画整理総務費	85,526	84,771	755	0.9
2 区画整理事業費	1,193,142	848,091	345,051	40.7
3 予備費	500	500	0	0.0
歳出合計	1,279,168	933,362	345,806	37.0

令和４年度和光市水道事業会計の主な予算内容

1 収益的収入及び支出

事業収益 1, 4 9 6, 4 5 7 千円

項 目	予 算 額 (千 円)	主 な 内 容
営 業 収 益	1, 3 3 8, 9 1 6	総給水量 9, 3 9 0, 0 0 0 m ³ 総有収水量 9, 0 9 0, 0 0 0 m ³ 有収率 9 6. 8 % ・給水収益 1, 1 3 5, 9 0 6 千円 ・受託工事収益 5, 6 4 2 千円 ・配水管工事負担金 3 8, 3 4 6 千円 ・加入金 1 0 4, 6 1 0 千円 ・下水道使用料徴収事務受託料 5 1, 8 6 5 千円
営 業 外 収 益	1 5 7, 4 4 1	・長期前受金戻入 1 5 6, 4 0 4 千円
特 別 利 益	1 0 0	

事業費 1, 3 9 4, 7 5 7 千円

項 目	予 算 額 (千 円)	主 な 内 容
営 業 費 用	1, 3 8 5, 9 1 0	・県水受水費 4 4 6, 4 8 5 千円 ・動力費 5 7, 1 8 8 千円 ・浄水場運転管理等委託料 7 0, 3 9 6 千円 ・量水器満期交換委託料 2 5, 4 0 6 千円 ・水道料金等徴収等委託料 9 8, 3 0 4 千円 ・貸倒引当金繰入額 1, 0 4 5 千円 ・減価償却費 4 1 0, 5 0 8 千円 ・固定資産除却費 2, 2 1 9 千円
営 業 外 費 用	3, 2 4 7	・企業債利息 2, 3 7 3 千円 ・消費税及び地方消費税 8 7 2 千円
特 別 損 失	6 0 0	
予 備 費	5, 0 0 0	

2 資本的收入及び支出

資本的收入 6,976千円

項 目	予 算 額 (千 円)	主 な 内 容
負 担 金	6,976	・一般会計負担金 6,976千円

資本的支出 525,590千円

項 目	予 算 額 (千 円)	主 な 内 容
建 設 改 良 費	487,496	・給配水管布設費 238,893千円 ・浄水場施設改良費 201,300千円
企業債償還金	33,094	・企業債償還金 33,094千円
予 備 費	5,000	

※ 主要な建設改良事業

10号取水井戸更新事業（3か年継続事業）	11,330千円
南浄水場高圧受電盤更新事業（2か年継続事業）	76,340千円

令和４年度和光市下水道事業会計の主な予算内容

1 収益的収入及び支出

事業収益 1,168,558千円

項 目	予 算 額 (千 円)	主 な 内 容
営 業 収 益	952,262	有収水量 8,896,000 m ³ ・ 下水道使用料 683,899千円 ・ 他会計負担金 268,051千円 ・ 指定工事店等手数料等 312千円
営 業 外 収 益	216,281	・ 預金利息 4千円 ・ 他会計補助金 37,635千円 ・ 長期前受金戻入 166,850千円 ・ 消費税還付金 7,734千円 ・ 下水道施設占用料等 4,058千円
特 別 利 益	15	・ 過年度損益修正益 15千円

事業費 1,032,326千円

項 目	予 算 額 (千 円)	主 な 内 容
営 業 費 用	986,251	・ 施設維持関係委託(雨水) 9,122千円 (汚水) 31,487千円 ・ 施設維持等修繕 (雨水) 6,105千円 (汚水) 37,840千円 ・ 下水道使用料算定及び徴収事務委託 51,865千円 ・ 荒川右岸流域下水道事業維持管理負担金等 296,934千円 ・ 貸倒引当金繰入額 721千円 ・ 減価償却費 483,869千円
営 業 外 費 用	40,775	・ 下水道事業債利子償還金 40,273千円
特 別 損 失	300	・ 過年度損益修正損 300千円
予 備 費	5,000	

2 資本的收入及び支出

資本的收入 661,559千円

項 目	予 算 額 (千 円)	主 な 内 容
企 業 債	627,530	・建設改良費等企業債 627,530千円
他会計補助金	11,098	・他会計補助金 11,098千円
負 担 金	22,811	・工事負担金 22,811千円
貸付金償還金	120	

資本の支出 1,052,208千円

項 目	予 算 額 (千 円)	主 な 内 容
建 設 改 良 費	703,555	・委託料 (雨水) 12,287千円 (汚水) 1,100千円 ・工事請負費(雨水) 552,558千円 (汚水) 46,481千円 ・荒川右岸流域下水道事業建設負担金 49,838千円
企業債償還金	343,353	・下水道事業債元金償還金 343,353千円
貸 付 金	300	・水洗便所改造資金貸付金 300千円
予 備 費	5,000	

※ 主要な建設改良事業

谷中川第4号雨水幹線整備工事(3か年継続事業)	286,358千円
越戸川第16排水区整備工事(市道222号線)	255,200千円